

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)13時30分～13時50分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : みやけ内科クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : みやけ内科クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、みやけ内科クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : みやけ内科クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に三宅 光富院長から活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。  
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時50分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC5150018

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)13時30分～13時50分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : みやけ内科クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : みやけ内科クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、みやけ内科クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : みやけ内科クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に三宅 光富院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。  
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時50分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC5150019

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)13時30分～13時50分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : みやけ内科クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : みやけ内科クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、みやけ内科クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : みやけ内科クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、ガンマ・デルタT細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に三宅 光富院長からガンマ・デルタT細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)  
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの他の免疫細胞療法の治療実績から、今後ガンマ・デルタT細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。  
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時50分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC5150020

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)13時30分～13時50分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : みやけ内科クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : みやけ内科クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、みやけ内科クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : みやけ内科クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に三宅 光富院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)  
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時50分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC5150021

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)13時50分～14時05分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : クリニックそうせいによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : クリニックそうせい

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、クリニックそうせいとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : クリニックそうせいの再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に蘆原 紀昭院長から活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)  
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時05分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC5150026

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)13時50分～14時05分  
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議題 : クリニックそうせいによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : クリニックそうせい

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、クリニックそうせいとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : クリニックそうせいの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に蘆原 紀昭院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。  
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時05分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC5150027

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)13時50分～14時05分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : クリニックそうせいによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : クリニックそうせい

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、クリニックそうせいとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : クリニックそうせいの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に蘆原 紀昭院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。  
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時05分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC5150028

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

- 開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)14時05分～14時10分  
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室
- 議題 : うしおえ太陽クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について  
再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : うしおえ太陽クリニック
- 資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日
- 認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会
- 出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、うしおえ太陽クリニックとは利害関係なし)
- 事務局1名 井上 克也
- 議題 : うしおえ太陽クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否
- 議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に野中 一興院長から活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)  
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
- 審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、うしおえ太陽クリニックでは、過去に他のところなどで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。  
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時10分に閉会を宣言した。
- 計画番号 : PC6150001
- 治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。



# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)14時05分～14時10分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : うしおえ太陽クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : うしおえ太陽クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、うしおえ太陽クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : うしおえ太陽クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に野中 一興院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)  
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、うしおえ太陽クリニックでは、過去に他のところなどで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。  
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時10分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC6150002

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)14時05分～14時10分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : うしおえ太陽クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : うしおえ太陽クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、うしおえ太陽クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : うしおえ太陽クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に野中 一興院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)  
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、うしおえ太陽クリニックでは、過去に他のところなどで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。  
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時10分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC6150003

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)14時10分～14時15分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 旭泌尿器クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : 旭泌尿器クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、旭泌尿器クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : 旭泌尿器クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の  
対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明  
した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見  
を聞いた。  
(事務局は、事前に山口 旭院長から活性NK細胞療法を施行している  
患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告  
を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。  
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、旭泌尿器クリニック  
では、過去に他のところなどで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の  
確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を  
対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書  
を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的  
妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くこと  
が望ましいと意見を述べた。今後、活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流  
れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。  
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時15分に閉会を宣言  
した。

計画番号 : PC 5150014

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)14時10分～14時15分  
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議題 : 旭泌尿器クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 旭泌尿器クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、旭泌尿器クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : 旭泌尿器クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に山口 旭院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。  
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、旭泌尿器クリニックでは、過去に他のところなどで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。  
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時15分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC 5150015

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)14時10分～14時15分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 旭泌尿器クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : 旭泌尿器クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、旭泌尿器クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : 旭泌尿器クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、ガンマ・デルタT細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。  
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。  
(事務局は、事前に山口 旭院長からガンマ・デルタT細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)  
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、旭泌尿器クリニックでは、過去に他のところなどで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、ガンマ・デルタT細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。  
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時15分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC 5150016

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

# 医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年10月25日(火)14時10分～14時15分  
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 旭泌尿器クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告  
書を提出した医療機関の名称 : 旭泌尿器クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年10月18日

認定再生医療等委員会の  
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階  
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :  
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性  
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性  
内藤 七民 a.医学・医療 男性  
神戸 正臣 a.医学・医療 男性  
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性  
藤岡 寛 c.一般 男性  
(委員6名とも、旭泌尿器クリニックとは利害関係なし)  
事務局1名 井上 克也

議題 : 旭泌尿器クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。

原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。

(事務局は、事前に山口 旭院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、旭泌尿器クリニックでは、過去に他のところなどで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。  
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時15分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC 5150017

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。